

# 2023年度 第1学年 進路指導関係 年間計画

学期	進路指導関係の主な行事、模試	進路選択のステップ	
1 学 期	4/11(火)・12(水)学習状況・生活意識調査 [スタディサポート1年春] 4/11(火) 学年オリエンテーション 4/14(金)総合探究ガイダンス ~個人面談~ 4/27(木)進路LHR 5/11(木)進路LHR 5/13(土)PTA 学年懇談会 (さきら中ホール)	<b>1. 文理選択を考える</b> 文系に進むか理系に進むかは高校1年で選択し、6月には文理選択の調査もある。何をしている時に自分は生き生きしているか、大学等に進学後はどんな学びを究めたいのか、将来どんな職業に就きたいのか、社会のどんな場面で自分はキラキラと活躍できるか、という問題とリンクさせて文理を考えたい。 社会に対して敏感にアンテナを張り、気になる学問や大学、職業の情報を集めていけば、進むべき進路や必要な学問が見えてくるはずだ。	
	5/16(火)~19(金) 第1学期中間考査		
	5/19(金)文理選択説明会 ~個人面談~ <b>6/1(木)、2(金)春季高校総体・総文祭</b> ~個人面談~ 6/9(金)教科科目選択1次調査票×切		<b>4・5月進路LHR</b> ・文理選択に向けて①②③ ・学問系統学習 ・探究課題設定
	6/20(火)~23(金) 第1学期期末考査		<b>文理選択に向けた面談</b> しっかり考え、相談しよう！
	<b>7/4(火)~7(金)学園祭</b> 7/9(日)ベネッセ記述模試 7/13(木)~19(水)夏休み前三者懇談会		
夏休み	7/21(金)~ 夏季休業 ~全国高校総体・総文祭~ 8/17(木)~21(月)[夏休み進学補習]	<b>2. 現場を見てみる</b> ただ憧れているだけだったり、資料を読むだけでは、正確なイメージはつかめない。気になる大学や職業を見つけたら、フィールドワークに出かけよう。興味のある学校のオープンキャンパスや高大連携講座などを利用して、自分の足と目と耳を使って情報をゲットしよう！	
2 学 期	7月記述模試の結果返却 9月論コミ⑩~① 10/3(火)~6(金) 第2学期中間考査	<b>3. 社会に対してアンテナを伸ばす</b> <b>職業と学部・学科の関係について知る</b> 自分と社会の関わり方(就きたい職業)、自分と学問との関わり方(学びたい学問)についてよく考えよう。自分自身の将来にかかわることだから、じっくり考えることが大切だ。自分の興味・関心がどの方面に向いているのか見つめ直し、仕事・学問への理解を深めていこう。どのように仕事をするために、どういう学部・学科で何を専門的に学ぶといいかを詳しく知ろう。 将来を見据え、意識を高め、望ましい学習習慣の確立を図ろう。「3年間で最も実力が動く」のが高1の秋だ。	
	10/6(金)教科科目選択確認票配布 10/19(木)進路LHR <b>10/26(木)、27(金)秋季高校総体・総文祭</b>		<b>10月進路LHR</b> ・興味関心を掘り下げる。 ・学びの姿をイメージする。
	11月論コミ② 11/4(土)ベネッセ記述模試		
	11/27(月)~12/1(金) 第2学期期末考査		
	11月記述模試の結果返却 12月論コミ③~⑦		
冬休み	12/23(土)~ 冬季休業		
3 学 期	1/13(土)ベネッセ記述模試 1/18(木)進路LHR 1~2月論コミ⑧~⑨ 1月記述模試の結果返却	<b>4. さらに理解を深める &amp; 入試のことを知る</b> 自己のあり方生き方を見つめ、仕事・学問についてさらに理解を深めよう。 就きたい職業→究めたい学問→行きたい大学と、自分の将来を未来から逆算して考えていくうちに、志望校群が見えてくれば理想的だ。 究めたい学問を見つけ、それをとことん学べる大学を探すという手もある。 大学入試の仕組みについても知ろう。受験に臨む先輩達の姿から学ぶことが多くあるはずだ。	
	2/22(木)~29(木) 学年末考査		
	<b>3/1(金)卒業式</b> 3/8(金)、14(木)学習状況・生活意識調査 [スタディサポート2年春] 3/13(水)探究活動 3/18(月)進路説明会 [分野別講座①②] 3/19(火)探究発表会 3/21(木)探究活動		<b>冬の進路LHR(1月)</b> ・自分の学びたい学問系統について詳しく知る。 ・大学入試の仕組みについて知る。
	<b>分野別講座(3月)</b> 視野を広げて、学びたい学問系統を再考する。		